


失樂園

〜背徳に堕ちる聖女〜

— 成人向け —
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止

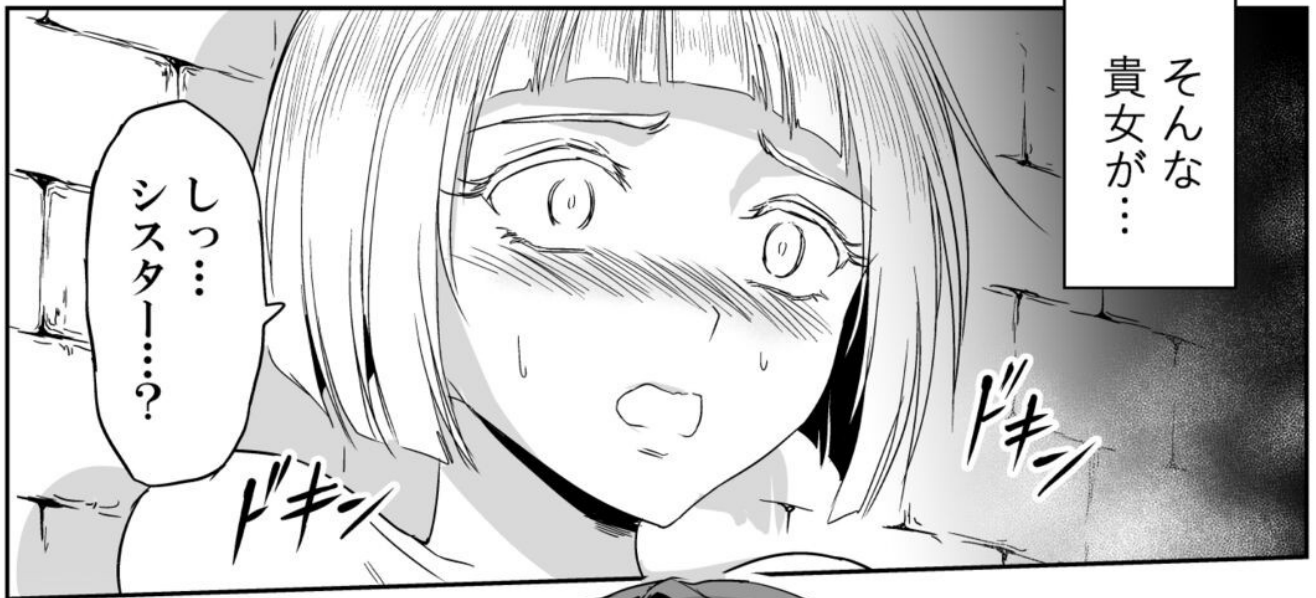


ああ
シスター……

貴女はなんて
美しく……
凛々しく……

強く気高く……
清楚で……

清廉
なのだろう……



そんな
貴女が…

しっ…
シスター…？

ドキン

ドキン



ミハイル君…

神はきっと
お許し
下さいます…

ぎい…



まっ…
待って…



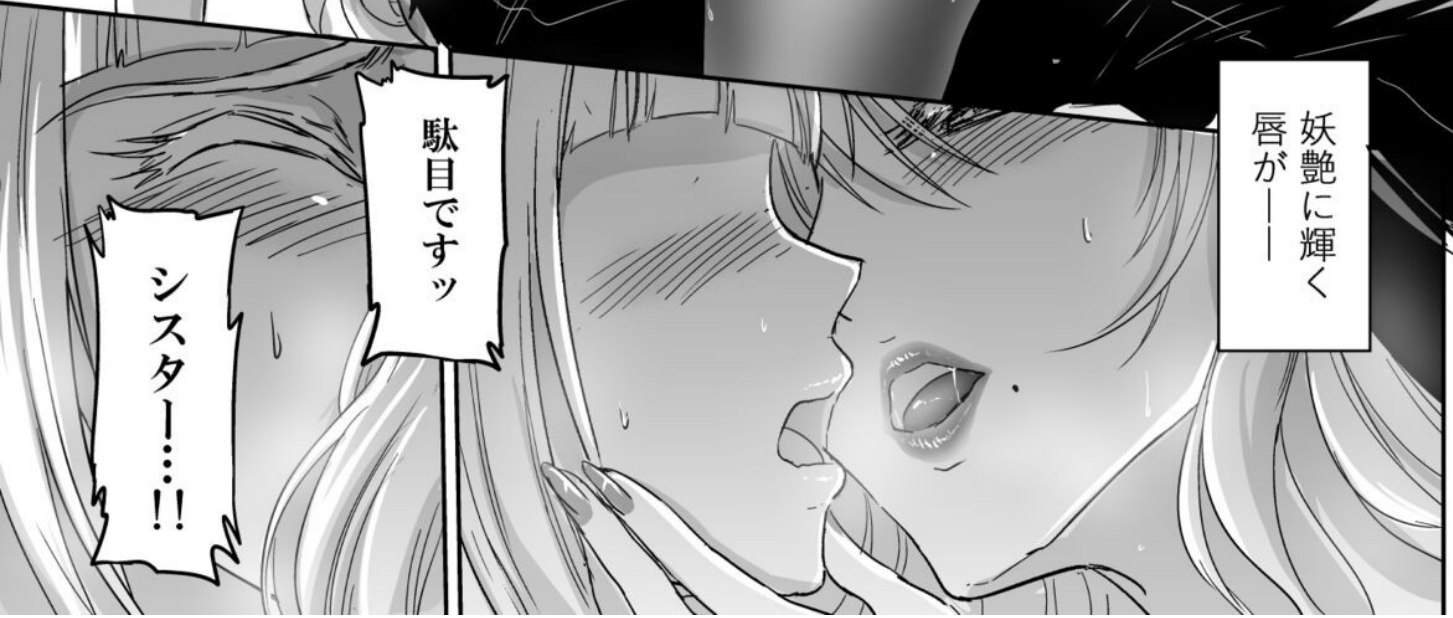
ゾクリとするほど
蠱惑的な目で



湿った
薔薇のような

スリ
甘く淫靡な
香りを漂わせて

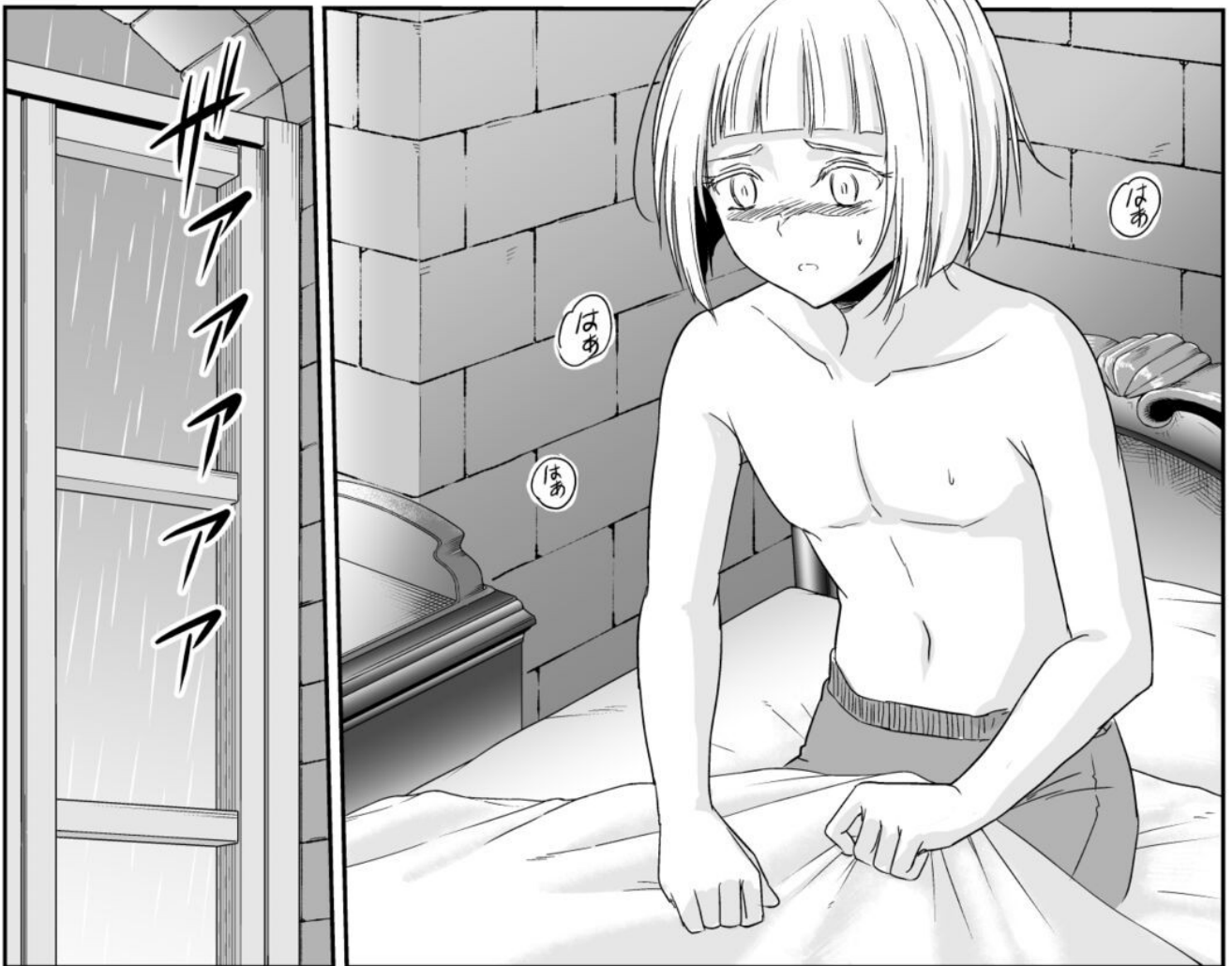
汗ばんだ
豊満な肢体を
僕に擦り付けて



妖艶に輝く
唇が—

駄目ですッ

シスター…!!



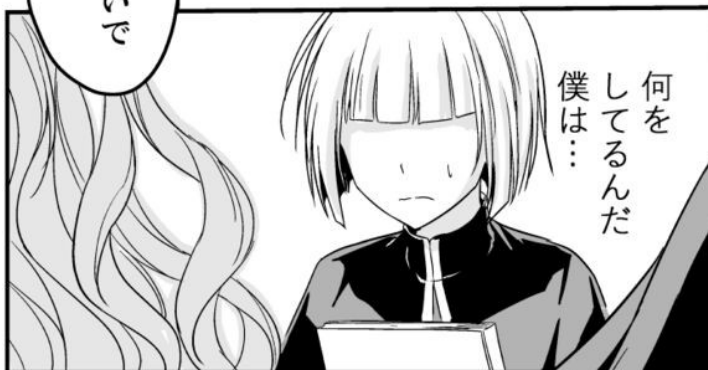
失樂園

〜背徳に堕ちる聖女〜



敬愛する

シスター・マリア・ハートウェルに捧ぐ。





神がそんな事
お許しになる
筈が無い…!!



あんな夢…

まるで
シスターに劣情を
抱いているみたい
じゃないか…!!



シスターは
必死で看病し
助けてくれて…



全てを失って
死の淵を彷徨った
僕を



シスターは
僕の恩人だ

魔王軍の襲来で
故郷の村が
灰の山になって



お陰で僕は
この小さな教会で

見習い
修道士として
生活している

救ってくれた
シスターと神に
報いる為に

僕は立派な
修道士になると
誓ったんだ



なのに：
こんな不埒な
感情を抱くなんて

なんて
未熟なんだ…

そろそろ
礼拝の時間です
ミハイル君

皆様をお迎え
しましょう

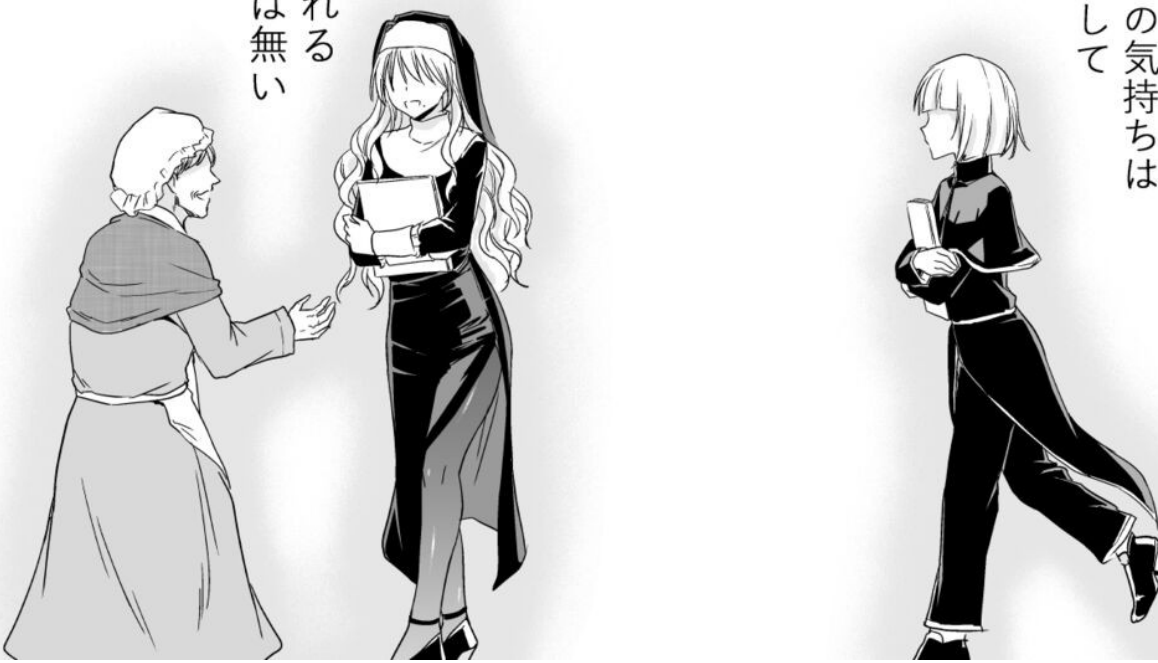
あつ
はい！

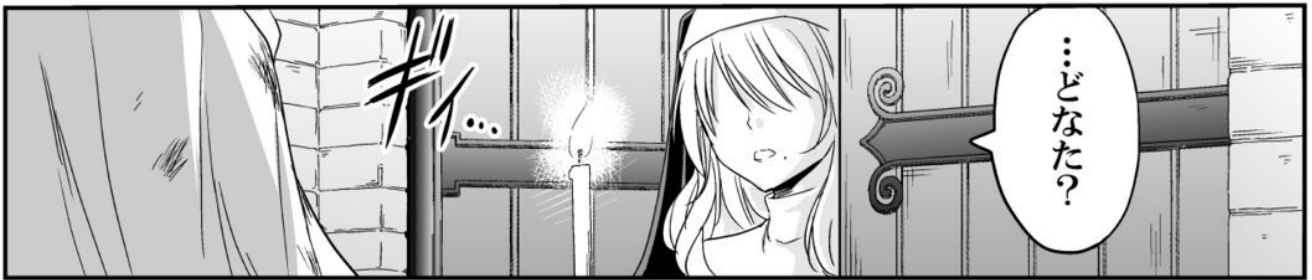
そうだ

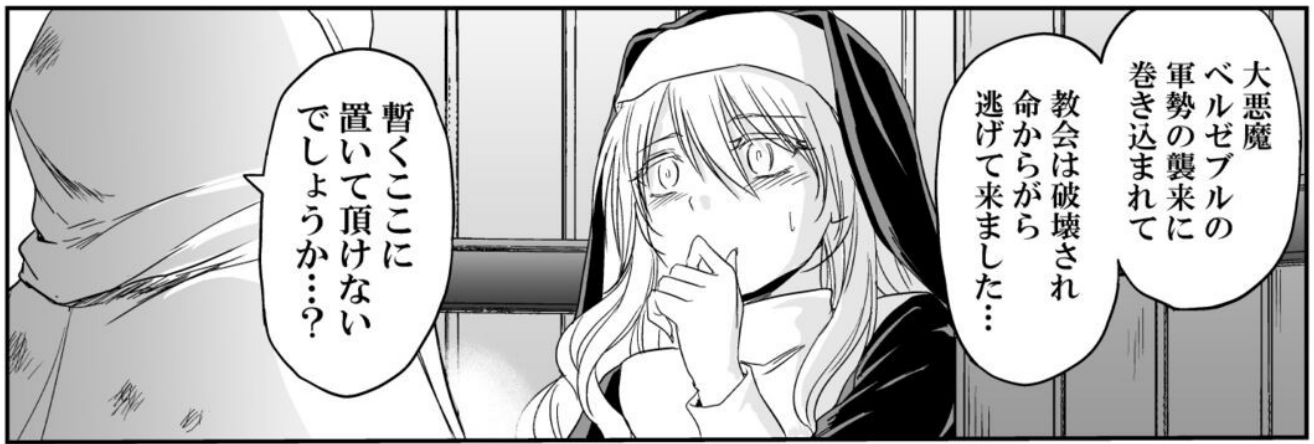
僕は
神の徒として
生きる

僕の
この気持ちは
決して

報われる
ことは無い



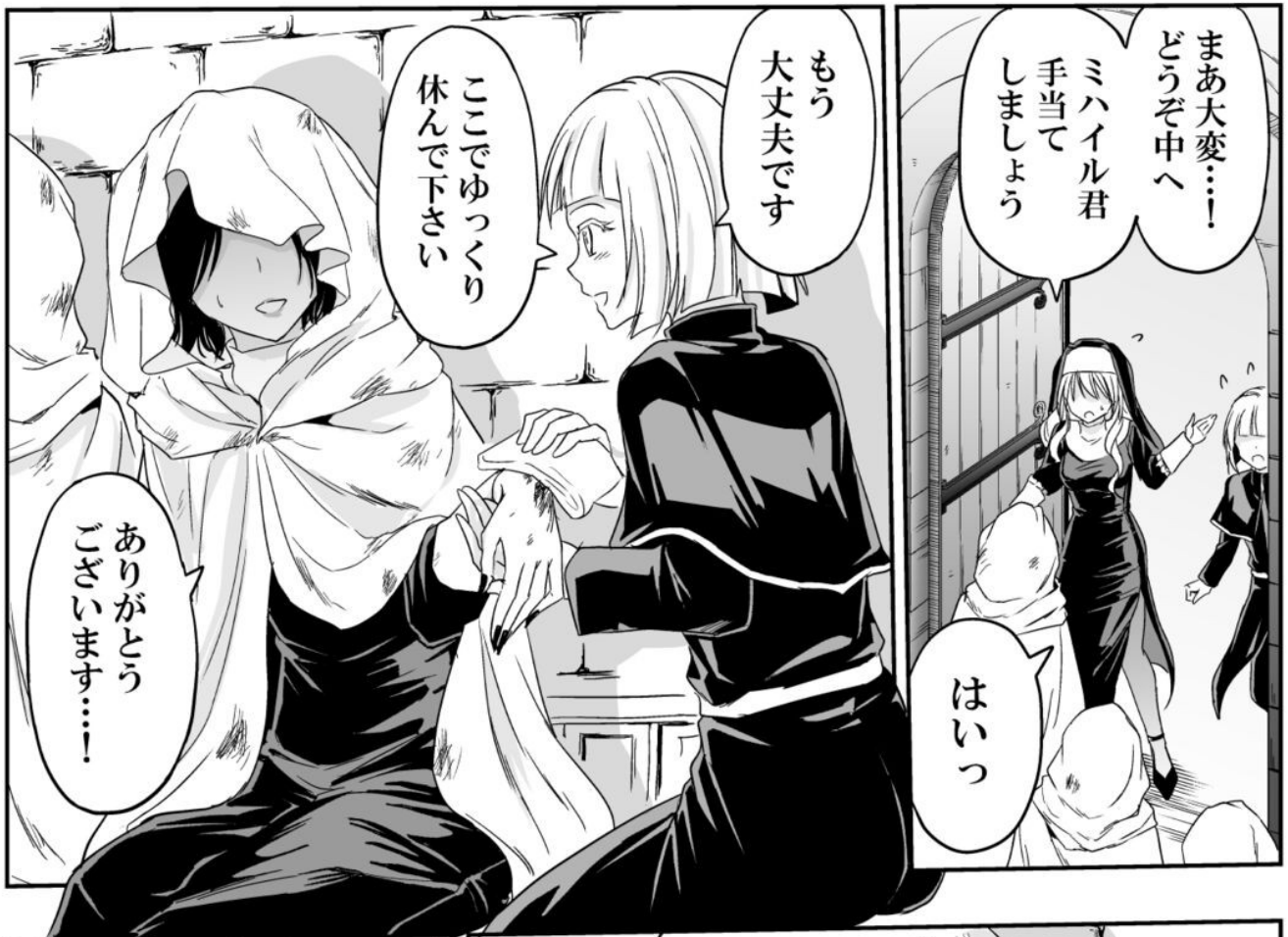




大悪魔
ベルゼブルの
軍勢の襲来に
巻き込まれて

教会は破壊され
命からがら
逃げて来ました…

暫くここに
置いて頂けない
でしょうか…？



まあ大変…！
どうぞ中へ

ミハイル君
手当て
しましょう

もう
大丈夫です

ここでゆっくり
休んで下さい

ありがとうございます
ございます…！

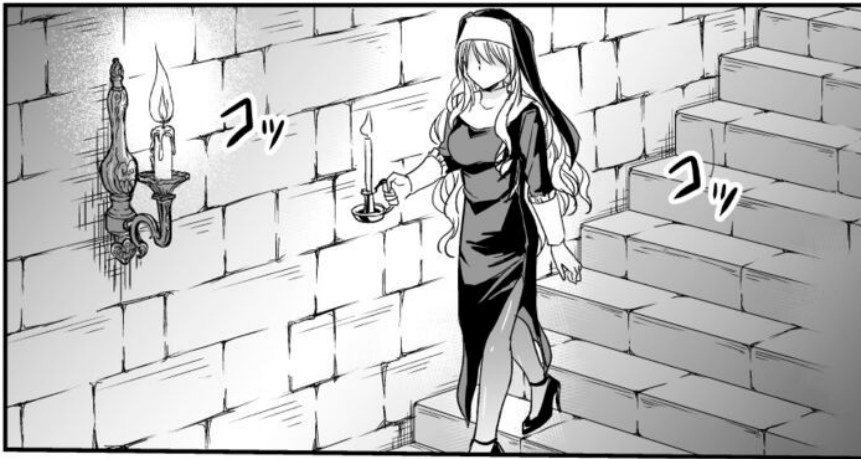
はいっ



お優しい
修道士様…♪

その日は
叩き付ける様な
雨で

僕はまだ
気付かなかった



湿った
薔薇のような
甘い香りに



落ち着きました…
ありがとうございます
ございます…

あの…
他の2人は…?

大丈夫
ですよ

ミハイル君が
見てくれています



気分は
どうですか？

良かった…



貴女の怪我が
一番酷かったので
この地下室に

ここは
治療設備が
ありますので



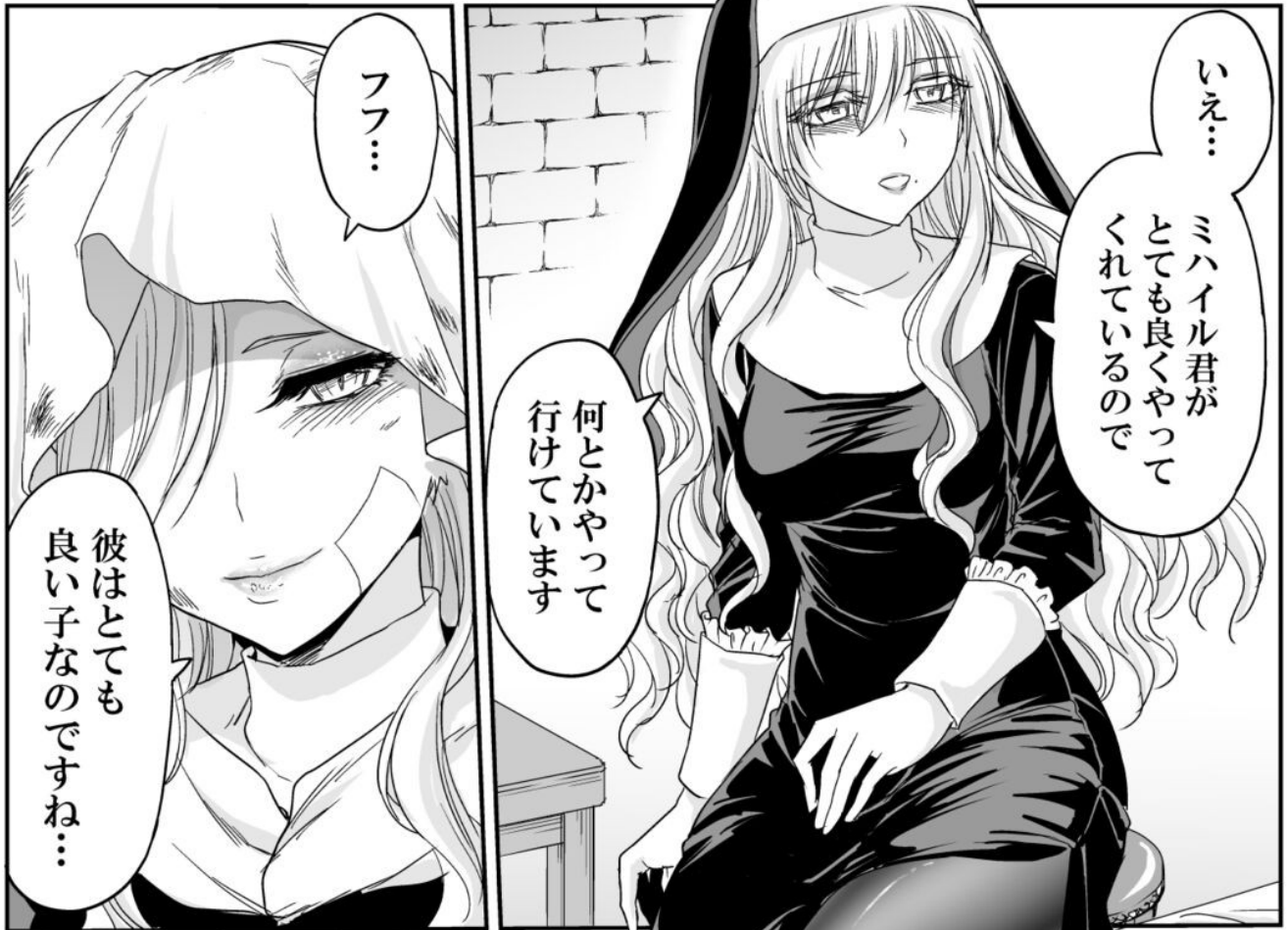
この教会は…

シスターと
あの修道士様
2人だけなのですか？

…ええ
小さな教会
ですので

司祭様が
引退なされて…
今は私が
管理しています

あら…
大変ですね…



いえ…

ミハイル君が
とても良くやって
くれているので

何とかやって
行けています

フフ…

彼はとても
良い子なのですね…



ええ…
だから私は

彼の純粋な
魂が

悪魔の手に
落ちるのを
許す訳には
いかないのです

煉獄の
大悪魔

ベルフェゴール卿

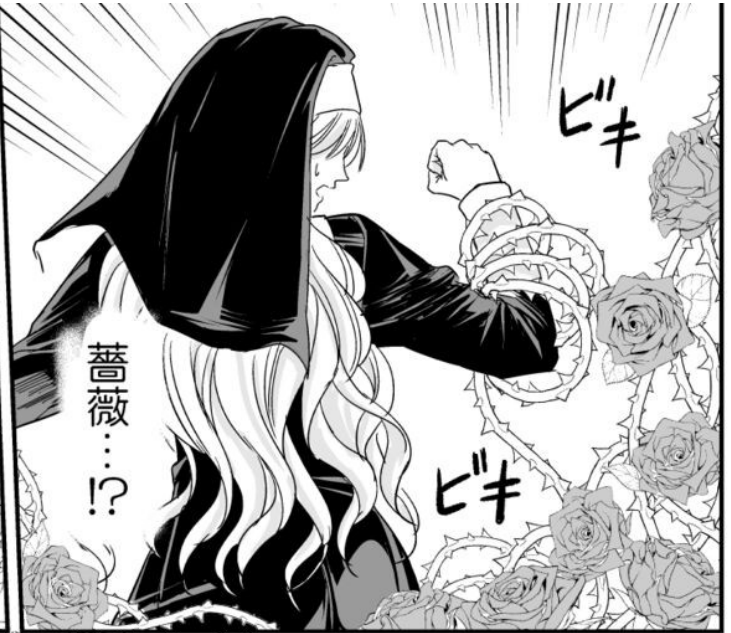




部屋中に……!

ピキ

ピキ



ピキ

薔薇……!?

ピキ



一介の修道女とは思えない動き……

悪魔に対する洞察力……



くっ……

キチ……

興味深いわねえ……



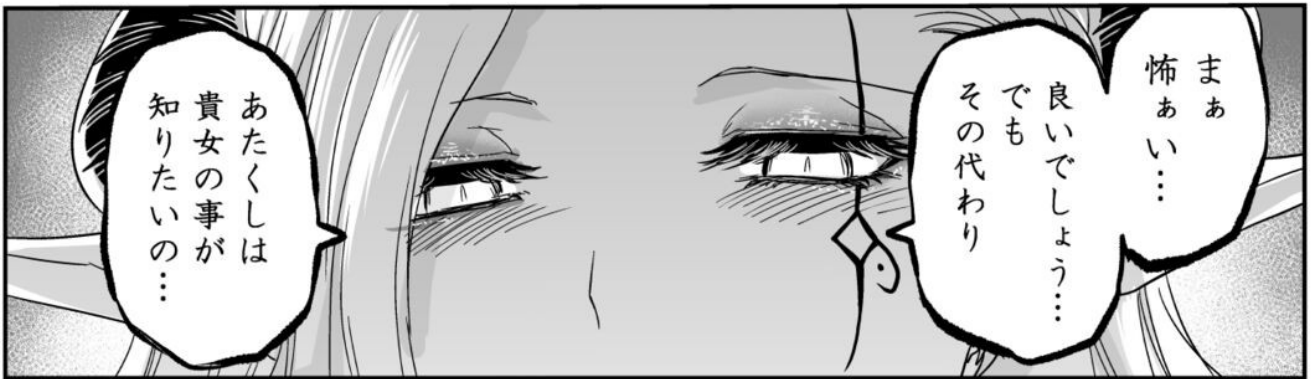
きっと貴女は特別な鍛錬を積んでいる人間なのね……



悪魔め…

ミハイル君に
手を出してみろ…

神は決して
お許しに
なりません…!!



まあ
怖あい…

良いでしょう…
でも
その代わり

あたくしは
貴女の事が
知りたいの…



心の奥底で…

ん…
本当は何を
望んでいるのか…



心も身体も
鍛え上げた…
貴女の清廉な魂が…



神のもとで
毎日節制し…



力を抜いて…
貴女の素直な
欲望を見せて…

どんな事が好き…？
何がしたい…？
どうされると
気持ち良い…？

ねえ…
あの修道士君の事
どう思ってるの…？

はあ

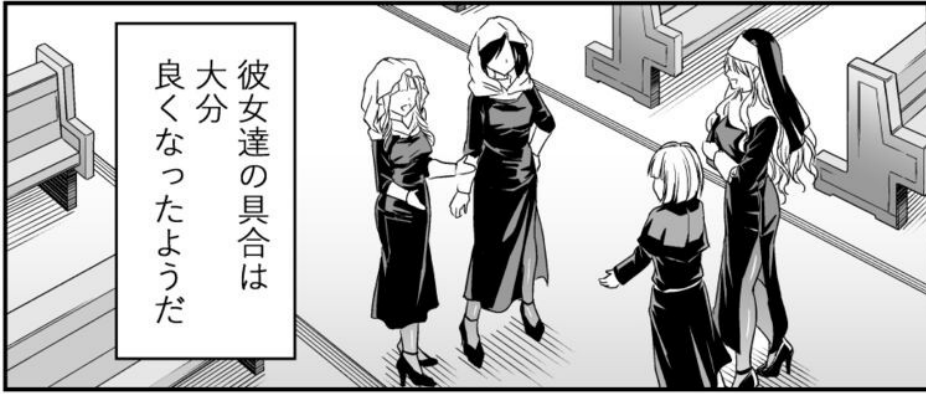
はあ

はん…



貴女の事を
沢山教えて…

夜はまだまだ
長いんだから…



彼女達の具合は大分良くなったようだ



翌朝――



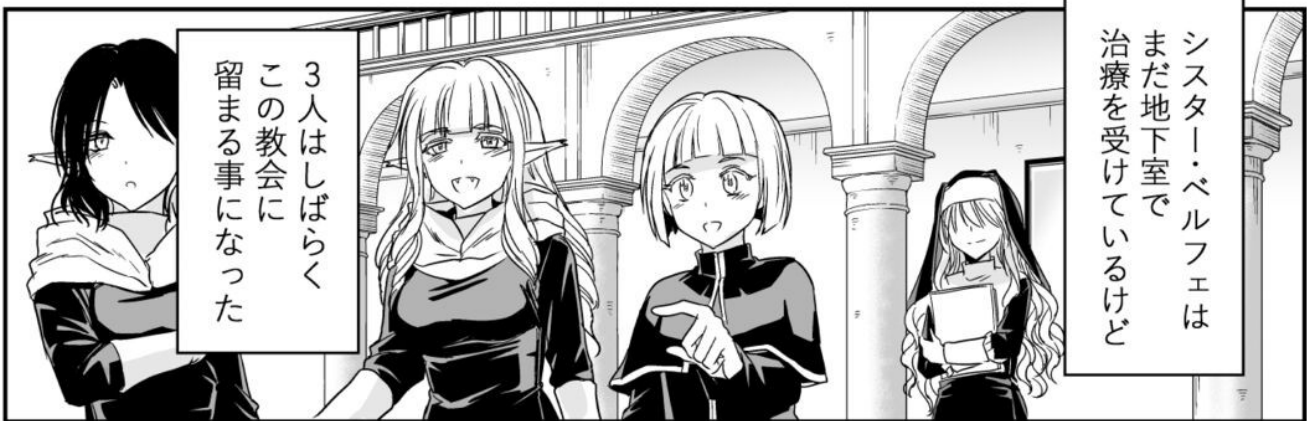
シスター・カローリス

シスター・セーデと

3人ともフレストリスの教会に4年近く勤めていたらしい

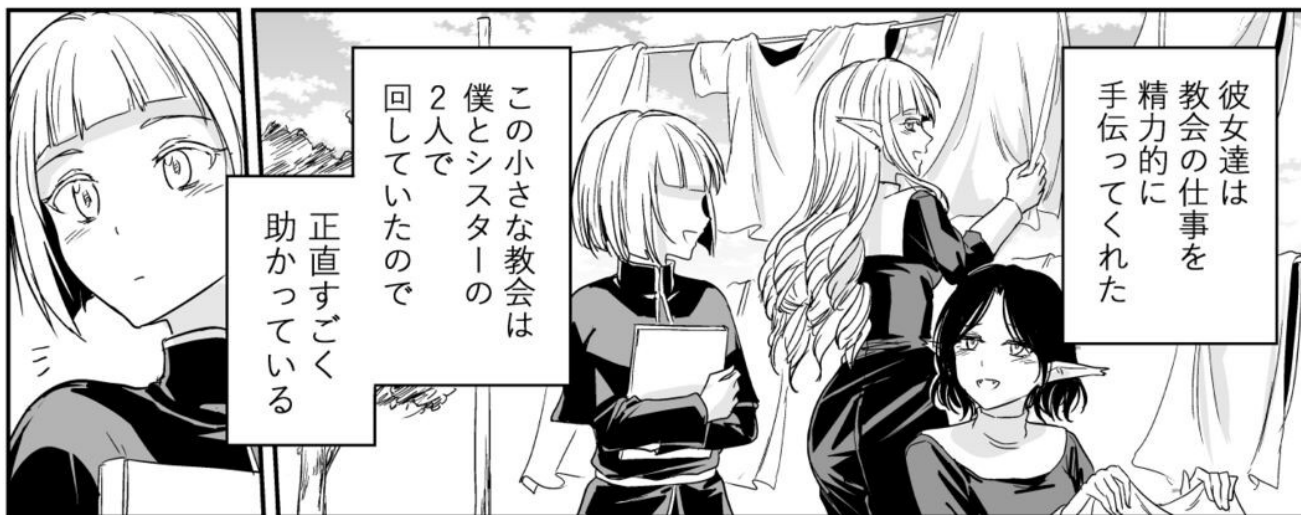


彼女はエルダーのシスター・ベルフェ



3人はしばらくこの教会に留まる事になった

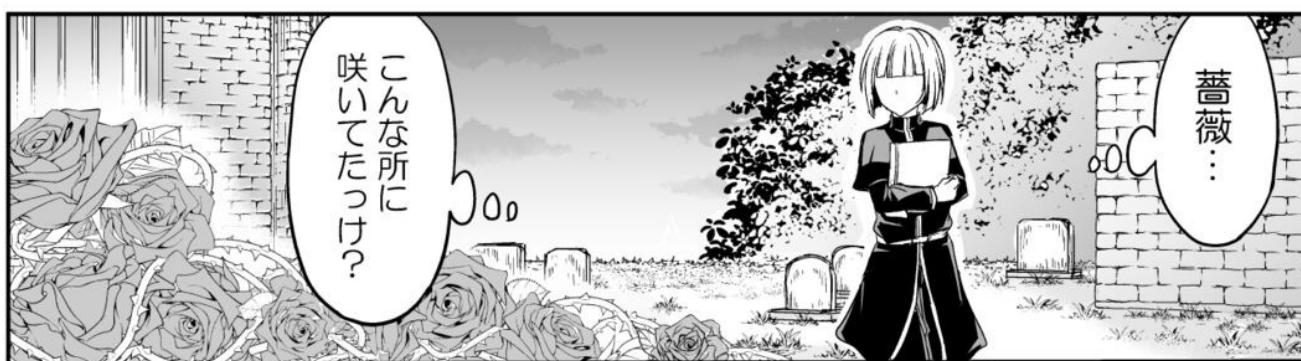
シスター・ベルフェはまだ地下室で治療を受けているけど



彼女達は
教会の仕事を
精力的に
手伝ってくれた

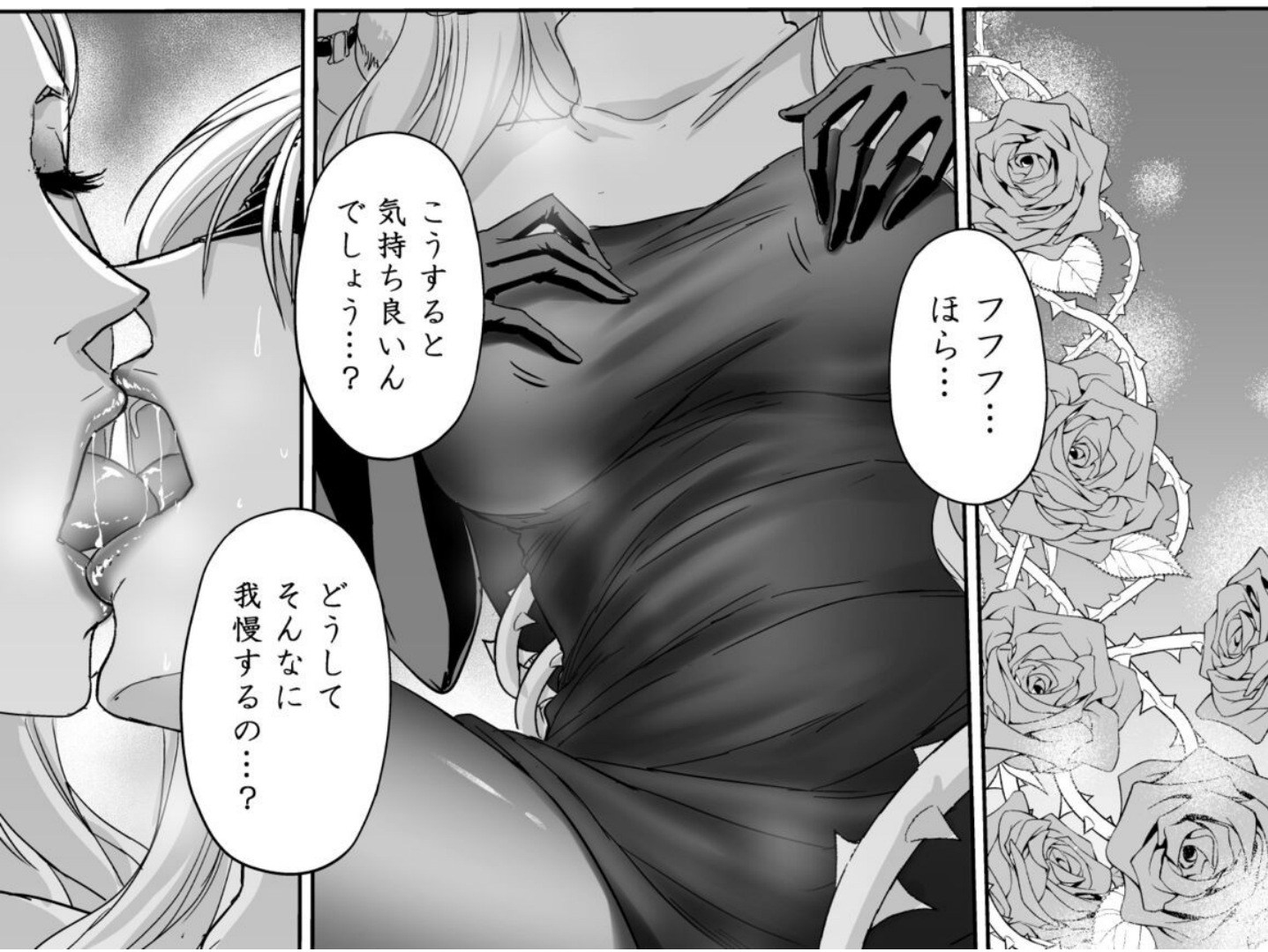
この小さな教会は
僕とシスターの
2人で
回していたので

正直すごく
助かっている



薔薇…

こんな所に
咲いてたっけ？



フッフ…
ほら…

こうすると
気持ち良いん
でしょう…？

どうして
そんなに
我慢するの…？

…屈し…
ませんっ…

悪魔…の…
誘惑…なんか…
にッ…

立派ね…

そうよね…
貴女が堕ちてしまえば
次は修道士クンが
危ないもの…

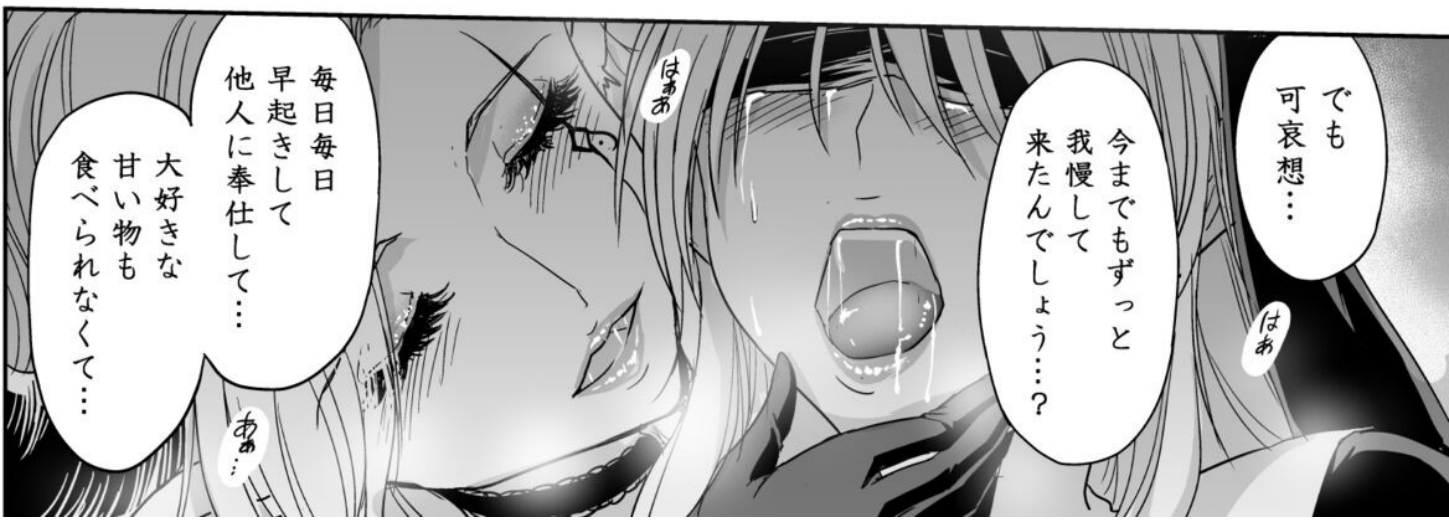
頑張っ
て
気持ち
良いの
を
我慢
しな
きゃ…

でも
可哀想…

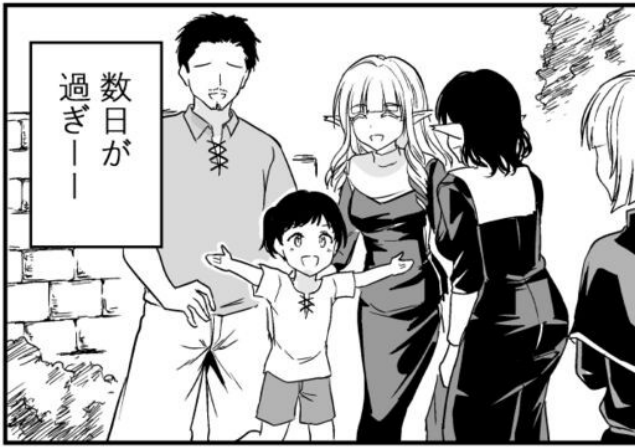
今までもずっと
我慢して
来たんでしょ…？

毎日毎日
早起きして
他人に奉仕して…

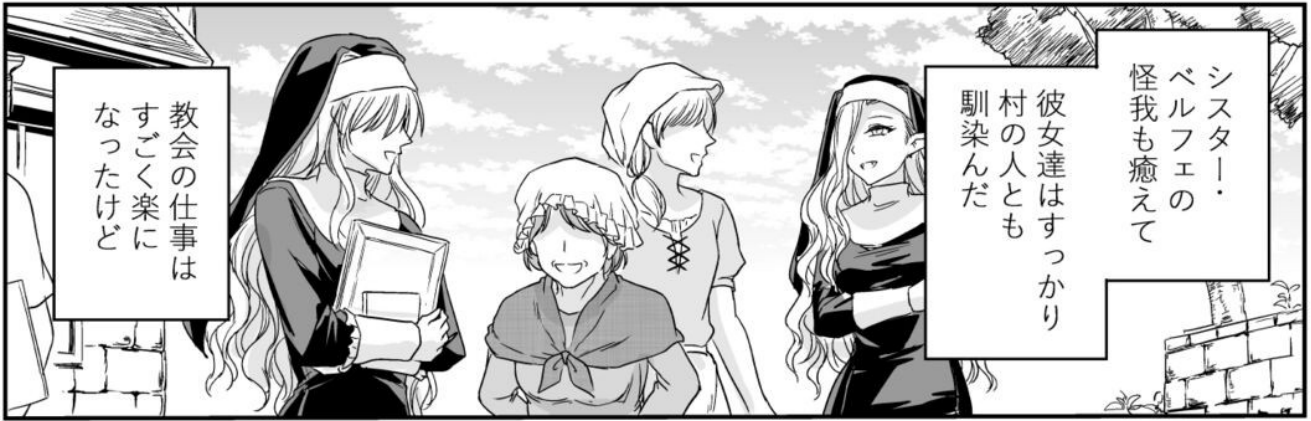
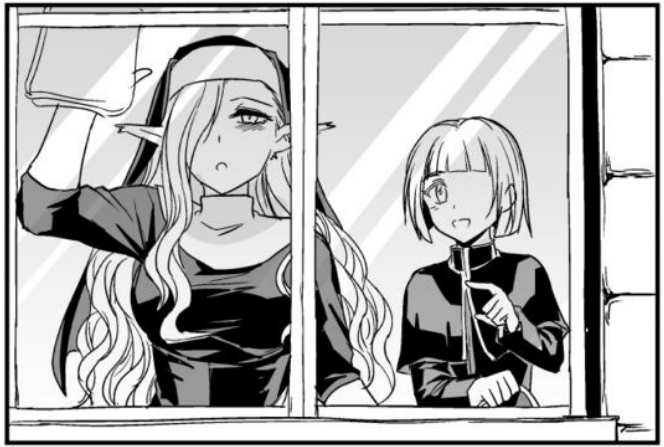
大好きな
甘い物も
食べられなくて…







数日が
過ぎー



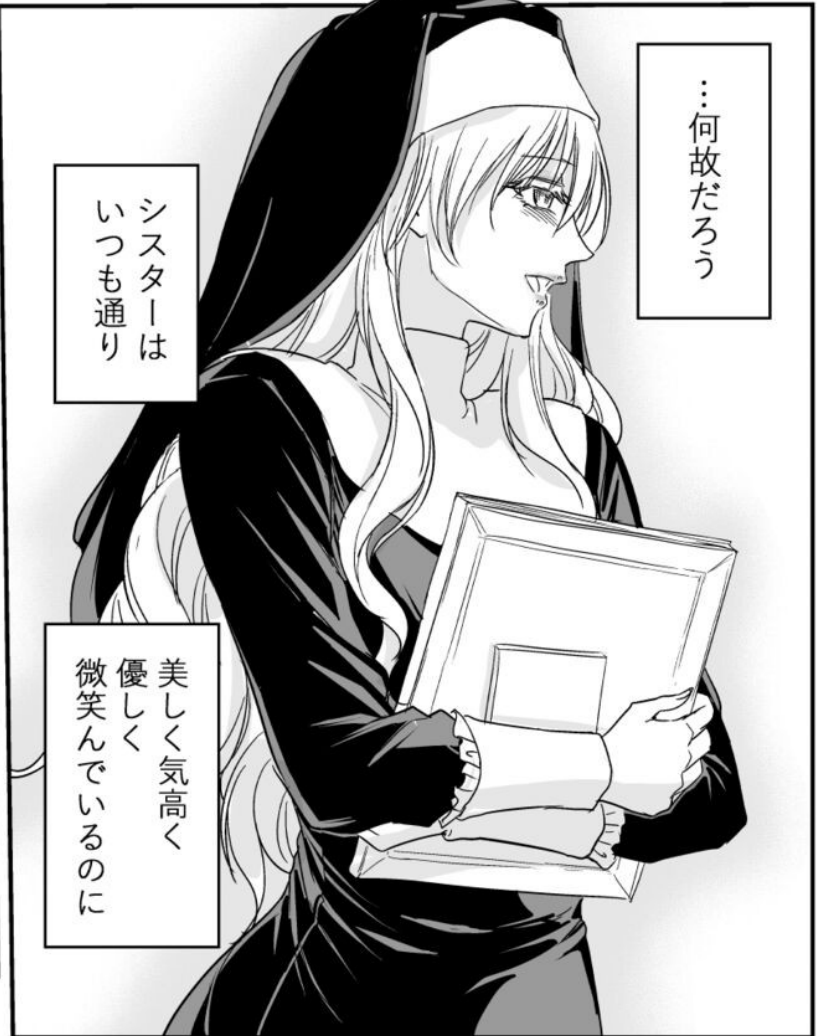
教会の仕事は
すごく楽に
なったけど

シスター・
ベルフェの
怪我也癒えて
彼女達はすっかり
村の人とも
馴染んだ



最近何か
違和感を感じる
時がある

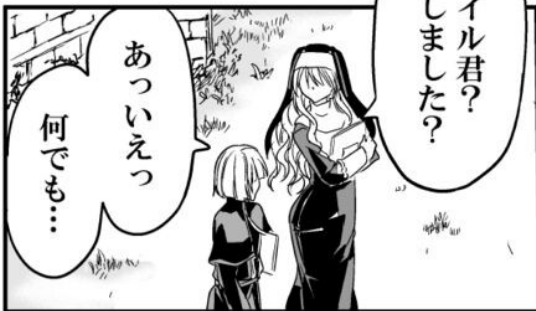
：気のせい
だろうか



：何故だろう

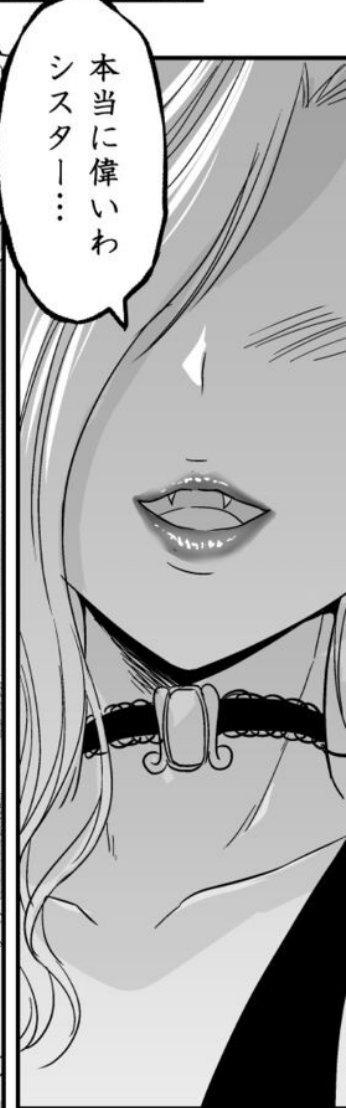
シスターは
いつも通り

美しく気高く
優しく
微笑んでいるのに



あついえつ
何でも…

ミハイル君？
どうしました？





だから
今夜は...

この娘達も
一緒に...



3人掛かりで
虐めてあげる...

偉いわ…
こんなに我慢
できるなんて…♪

あああ

いやあ…

かあ…え…

昨日より3倍
気持ち良い
でしょうから…

頑張って
耐えてね…?

もっともっと
気持ち良くして
あげますね…♪

おねがい…
ああん…





ねえ どうする...?

悪魔に身体中 舐められて... 可愛い声出してるの...

こんなに全身 敏感になって...

ミハイル君に 知られちゃったら... 大変ですね...♪

こんなの神様は どう思われる かしらあ...

快楽に 堕ちたら駄目よ... 我慢して...?

れろ...♡

ひゃいっ

ちゅ...♡

ひゃあ

はあ...♡

ちゅ♡



大丈夫... 貴女が絶対 イかないように

たっぷり焦らして あげるから...

あ...あ...♡

れろ...♡

ちゅ♡

ちゅ♡

れろ...♡

ちゅ♡

あ...あ...♡



気持ちいいのね？
ここ…

自分の身体の事…
もっと
知らなくちゃ…

恥ずかしい
格好…♪
ミハイル君が
見たら失望
しちゃいますね…♪

ひゃあぁ♡

ひいっ

ぬちゃ♡

くちゃ…♡

くり♡

くり♡



フフ…
やっぱり目隠し
されてると
感覚が鋭敏に
なるでしょう？

駄目よ…
我慢して…
まだ1時間も
経ってないのよ…

はぁあ♡
サめてえ

いやあ

あま♡

ちゃ♡

ちゃう♡

くちゃ♡

ちゃ…♡

ちゃ♡



泣かないで…

貴女は
頑張ってるわ…

辛いわね…
苦しいのよね…
可哀想に…
どうして神は
助けてくれないの
かしら…？

ごめんな
サあぁ…あぁ

いやぁアア
えあぁあ

れろ♡

ぐえええ
えあぁあ

じゅる…♡

くちゃ…♡



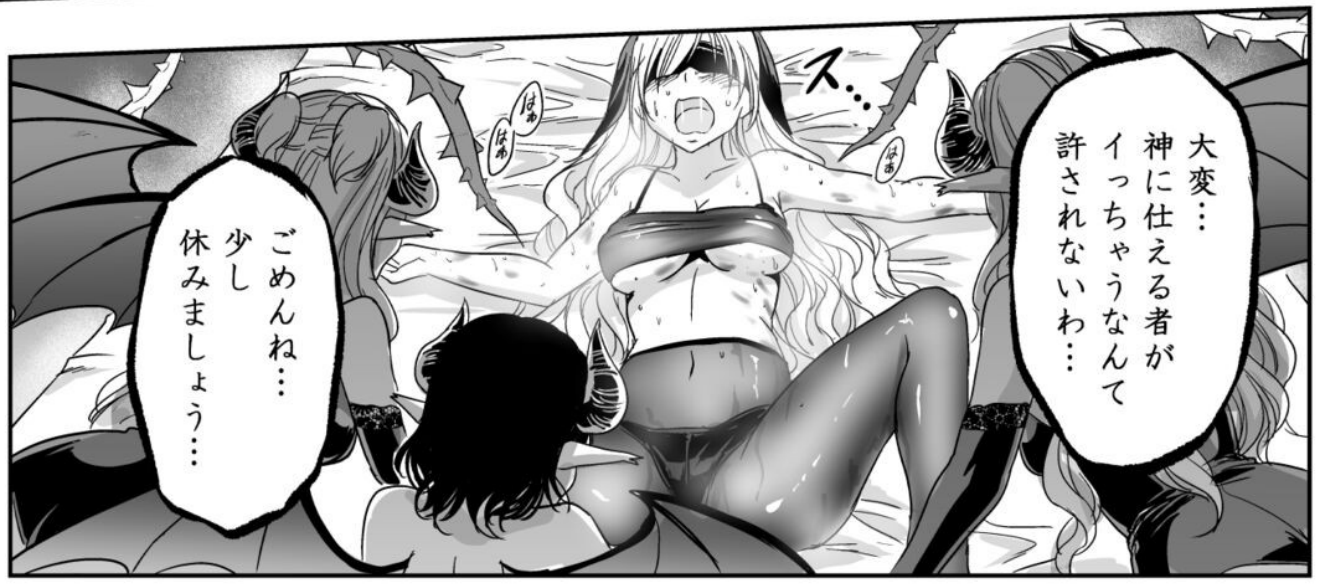
ライ
ライ
ライ
ライ
ライ

あああ
あああ

もう
あ
あああ
あああ

あらあ...
もう限界...?

れろ...



大変...
神に仕える者が
イっちゃうなんて
許されないわ...

ごめんね...
少し
休みましょう...

ス...

はあ

はあ



ほらあ…
拘束も解いたわ…
早く逃げなきゃ…♪

クスクス…

可愛い…♪
なんでそんな所を
触ってるんですか…？

はあ…

はあん♡

あぁ…

あぁ…
はあ…

クスクス♡

フフ…
どうしたの…？

もう誰も
触ってないわよ…？

ちゅん…♡

ちゅん…♡



さわってえ…

ちゅん…

いっあぁ…

はあ

はあ

ひ…





やっと自分に正直になつてくれたのね…

ああ…この瞬間がたまらないわ…

ああん♡
あああ♡

はあ♡
はあ♡
ひい♡
ひい♡



もっと沈めてあげる…

欲望の黒い汚濁の底に…

やあああ
あああ♡

あはあ
ああ♡



ああ
ああ
はあああ
あああ

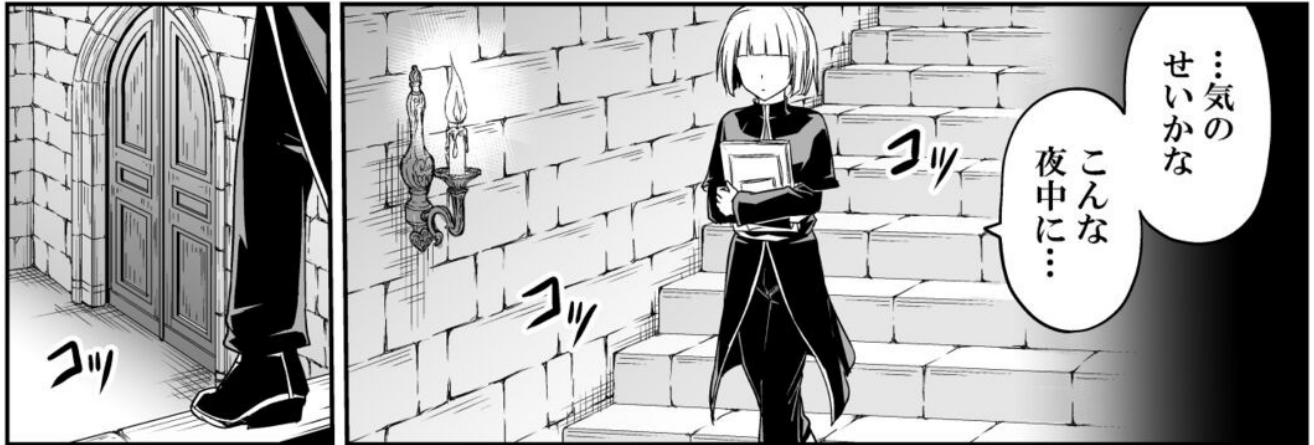
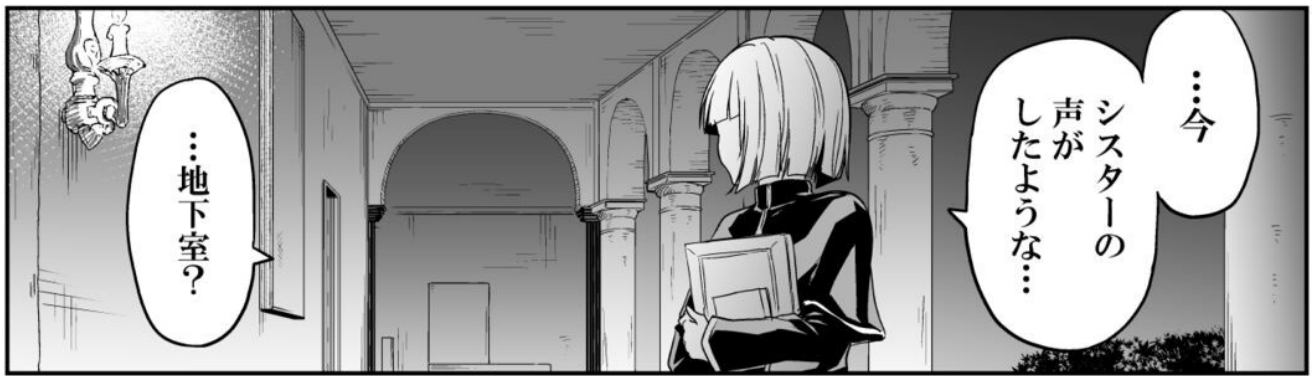
あああああ

あああああ

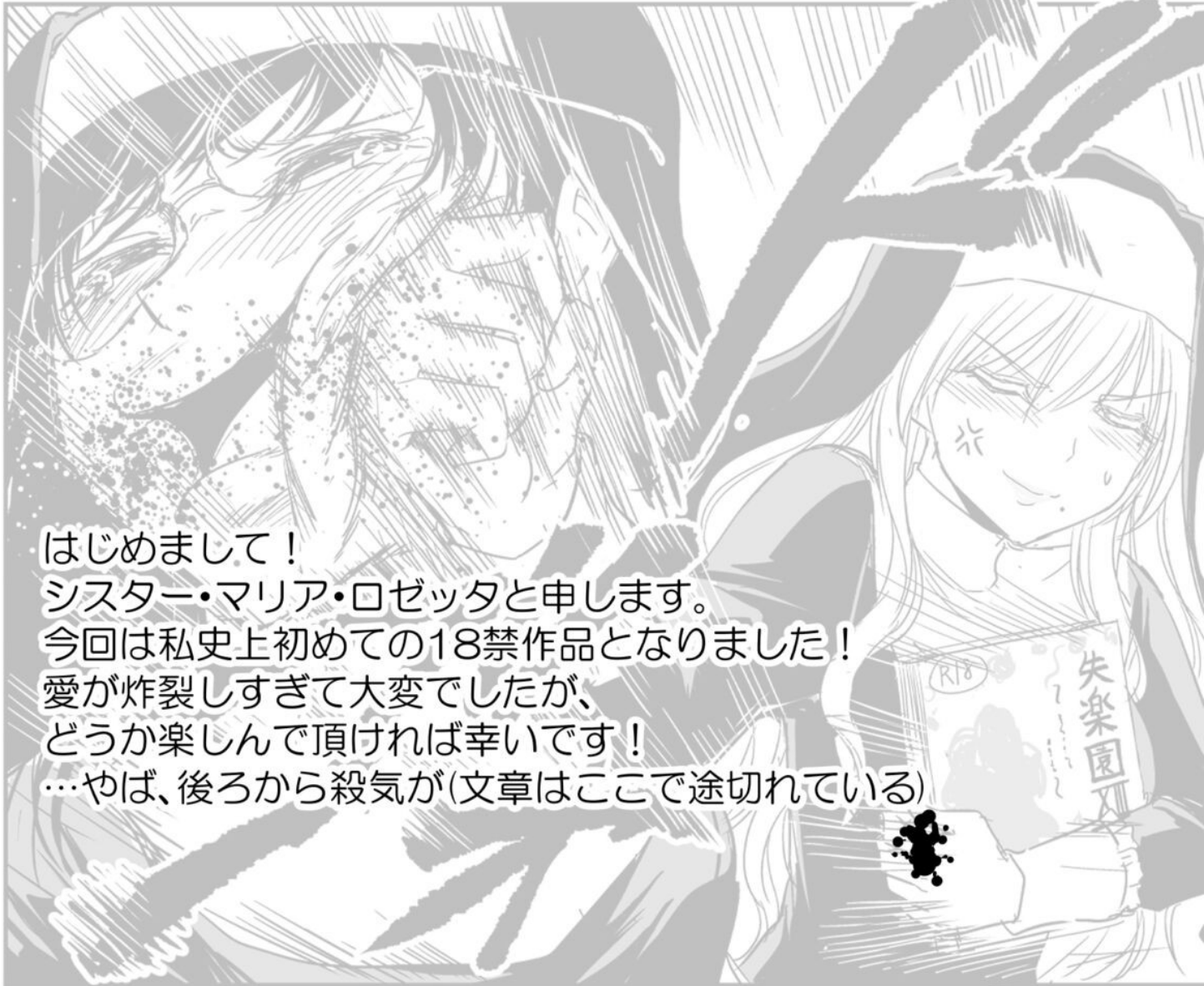
あああ

あああ

あああ



つづく...



はじめまして！
シスター・マリア・ロゼッタと申します。
今回は私史上初めての18禁作品となりました！
愛が炸裂しすぎて大変でしたが、
どうか楽しんで頂ければ幸いです！
…やば、後ろから殺気が(文章はここで途切れている)

■奥付

発行日：2024年8月11日
発行：パレス犬吠崎
発行者：シスター・マリア・ロゼッタ
印刷者：関西美術印刷様

作者X (Twitter) ID : man_Arihred
作者Mail ; okudahendarson@gmail.com
作者pixivID : 468068

Special thanks : シスター・マリア・ハートウェルと
教会の皆様



本作品は、山本アリフレッド著
「力技のシスター」の公式スピンオフ作品です。
力技のシスターシリーズは
山本アリフレッドのX (twitter) 等で更新しております。

また、本作品「失樂園」シリーズの続きは
山本アリフレッドのpixivFANBOXにて一部更新中です。
気になる方はチェックしてください！

